

CONTENTS

行動基準(日本版)の基本的な考え方 3

本行動基準の適用の範囲..... 3

1.お客様(消費者)に対する行動基準 4

- (1) 商品の安全性
- (2) 適正な表示
- (3) 原材料などの情報管理
- (4) 不当表示や不当な景品提供の禁止
- (5) 食品事故への対応
- (6) お問い合わせやご指摘への対応

2. お得意先に対する行動基準 7

- (1) 流通・店頭での商品の管理
- (2) お得意先から要請される便宜供与への対応
- (3) 過度な要求への対応
- (4) 正確な伝票処理
- (5) 独占禁止法の遵守
 - ア) 不公正な取引方法の禁止
 - イ) 不当な取引制限(カルテルなど)の禁止

3. お取引先に対する行動基準 9

- (1) お取引先との信頼関係の構築と連携
- (2) 仕入原材料・資材、商品の安全性の確保
- (3) お取引先に対する優越的地位の濫用禁止(下請法の遵守)
- (4) お取引先からの過剰な贈答・接待の禁止
- (5) 公正な社内取引

4. 株主・投資家に対する行動基準 11

- (1) 会社情報の適時開示
- (2) 正確な記録の作成・報告
- (3) 内部監査の重視

5. 社会に対する行動基準 12

- (1) 関係法令の遵守
 - ア) 交通法令の遵守
 - イ) 海外現地法令の遵守と文化・慣習の尊重
- (2) 政治、行政との健全な関係
- (3) 関係官庁などへの報告・調査協力
- (4) 反社会的勢力への対応
- (5) 社会への貢献
- (6) 公共の場における責任ある行動
- (7) 事業活動の継続
- (8) 情報管理の重要性
 - ア) 情報の管理
 - イ) 正しい情報の取り扱い方
 - ウ) 事業所外での情報利用
- (9) インサイダー取引規制の遵守

6. 環境に対する行動基準 17

- (1) 気候変動への対応
- (2) 持続可能な資源の利用
- (3) 生物多様性の保全

7. より良い企業風土をつくるための行動基準 18

- (1) 基本的人権の尊重
- (2) ハラスメントのない職場づくり
 - ア) ハラスメントを発生させないために
 - イ) カスタマーハラスメントへの対応
- (3) 暴力行為の禁止
- (4) 風通しの良い職場づくり
- (5) 公正な人事評価と処遇
- (6) 健全な職場環境の確保

8. 組織の一員としての行動基準 21

- (1) 会社財産の尊重
- (2) 交際費(飲食費・ゴルフ関係費)の適正な運用
- (3) 利益相反行為の禁止
- (4) 会社情報の発信
- (5) 社内ルールの遵守
- (6) アニマルウェルフェアへの配慮
- (7) 飲酒運転の撲滅
- (8) 被災時の初動対応